

高齢者食事サービス事業におけるフロッピーディスクの所在不明について

1 概要

横浜市高齢者食事サービス事業を委託している「特定非営利活動法人 ほほえみ」において、6月分の実績報告用フロッピーディスクが所在不明となっていたことが判明しました。

事業者の事務室内での紛失等と考えられますので、事業者は、引き続き捜索するとともに、利用者へのお詫びを行います。

横浜市高齢者食事サービス事業

ひとり暮らしの中重度要介護者等で食事の用意が困難な方で必要と認められた方に訪問による食事の提供と安否確認を行います。 事業者総数 31事業者 登録者総数 6399名（平成19年6月現在）

「特定非営利活動法人 ほほえみ」

横浜市瀬谷区瀬谷1-21-3 電話045-301-8728 理事長 榎本 美年子

2 紛失した物の内容

- ・食事サービス実績報告用フロッピーディスク（FD）2枚
- ・高齢者食事サービスの受給者（6月分180名）の氏名、性別、生年月日、住所、利用予定回数、利用者キー情報（コンピュータ処理に必要な番号）。FDは2枚とも同じ内容。データ破損対策のため1枚は控え。FDに入っているデータは、食事サービスの実績報告のため、毎月、市が作成して各委託事業者に送付し、委託事業者が実績回数を入力して市に返還している。また、データは暗号化されており、専用の暗号化ソフト（市販）とパスワードがなければ内容を見ることはできない。

3 経過

- 7月6日(金) 6月分の食事サービス実績報告用FD（2枚）を市から事業者に発送
- 7月7日(土) 事業者は、高齢在宅支援課からの郵便物を受理
- 7月13日(金) 事業者の実績報告担当者から市に「別の担当者がFDは受け取ったと思われるが、引き継ぎがうまくいかず、実績報告担当者の手元にFDがない」との連絡あり。
提出期限（7月17日）間近のため、新しいFDを交付。当初送付したFDは、後で市に返還するよう指示。
- 8月21日(火) 市から事業者に別件で電話した際、あわせて6月分のFDの所在を確認したところ、まだ見つかっていないことが判明。
- 8月22日(水) 事実関係について事業者の担当者2名から直接報告を受ける。
その後、市担当者が現地を確認。
再度の徹底した捜索と利用者へのお詫びを指示。
- 8月23日(木) 再度捜索
- 8月24日(金) 対象者へのお詫び開始

4 原因

- (1) 食事サービス実績報告用FDの管理が適正に行われていなかったこと
- (2) 個人情報保護の重要性に対する認識が十分でなかったこと

5 再発防止策

- (1) 食事サービス実績報告用FDの専用の保管場所を確保し、受付の記録をつけるよう指導しました。
- (2) 個人情報保護の重要性について、従事者が改めて認識を徹底するよう指導しました。